

I Love しずおか協議会 2021 年度通常総会

承認済



日時 2021年6月1日(火) 15:00～
会場 静岡商工会議所会館 5階ホール

【I Love しずおか協議会 理念】

- ・ しずおかの“おまち”が好きな個人、企業、商店街、団体、行政などが「オール静岡」となって、主体的にまちの賑わいや元気を育て、情報発信していきます。
- ・ 育てた“まちの賑わい”や“元気”を自分たちの誇りとして、更にまちの質を高め、継続的な活動を目指します。
- ・ しずおかの“おまち”を取りまく経済や環境の変化に危機感を持って目的を共有し、“おまち”関係者が一体となったまちづくりに取り組みます。

I Love しずおか協議会 2021 年度通常総会

次 第

【通常総会】 15 : 00 ~ 16 : 00 静岡商工会議所会館 5階ホール

1. 開 会

2. 副会長挨拶

3. 議長選出

4. 議 事

第1号議案	2020年度事業報告承認の件
第2号議案	2020年度収支決算報告承認の件
第3号議案	会長選任（案）承認の件
第4号議案	組織体制（案）承認の件
第5号議案	2021年度事業計画（案）承認の件
第6号議案	2021年度収支予算（案）承認の件
第7号議案	就業規則の制定（案）承認の件

5. 閉 会

【記念講演会】 16：10～17：10 静岡商工会議所会館 5階ホール

テーマ 『プロジェクト・オリオン』とおまちの展望について
講 師 江崎和明氏 （静活株式会社 代表取締役社長）

【懇親会】 中 止

2020 年度事業報告 ~~(案)~~ について

1. 総括

新型コロナウイルス感染症の拡大により、例年と比べ事業を縮小するほか、実施事業についても三密防止などの感染症対策を入念に施し実行した。幹事会と各部会は、基本的に毎月1回会議を開催し、各WGについては、それぞれの活動内容に応じ随時開催した。各部会を横断する組織として、「ガンバロウ シズオカ！」プロジェクトチームを組成し、コロナ禍で前向きに取り組む企業・店舗に対し、応援していく取り組みを実施した。

2. 各部会・WGの取り組み

にぎわい創出部会

冬しず推進WG

葵スクエアでのイベントと市民参加イベントを中止し、代わりに、静岡を元気にしたいという気持ちを込めて、冬のおまちエリアで打ち上げ花火を実施。

また、今年度で通算 31 回目となった「青葉シンボルロードイルミネーション事業」は、例年より多い 19 万球の LED を使用するほか、点灯期間も2週間延長した。

プレミアムフライデー推進WG

静岡市が実施するプレミアムフライデーの企画を検討した。コロナ禍での新しい生活様式として、リモートを活用したイベントを開催し、自宅で楽しめる企画を立案した。

ICTおまち創造WG

昨年度に引き続き、静岡ストリート Wi-Fi および「静岡おまち NAVI」の運営維持に務めるほか、効果検証としての「来街者通行量調査」と「売上高アンケート調査」を実施した。

交流促進WG

例年11月に開催している台湾交流・まちづくり視察団の派遣については、コロナ禍により開催を中止した。代わりに、新型コロナウイルス感染症対策に取り組む台湾の事例でオンラインセミナーを開催した。

雨の日来街促進チーム

雨の日の来街促進を目的に、参画店舗の独自サービスを提供する「おまち雨の日キャンペーン」を実施した。同キャンペーンの認知度を高めるため、ロゴマークをあらたに作成した。

総務部会

サポーター拡大WG

当協議会のサポート組織を強化すべく、新規会員獲得に努め、24社が新たに入会した。

企業協賛WG

協議会全体の活動に対して協賛金を募集し、合計42社からの協賛を得た。

インターンシップWG

企画・推進型のインターンシップ「らぶしずプロジェクト」では、おまちに特化したカリキュラムを作成し、ICT おまち創造WGと連携して「静岡おまち NAVI」を活用した商店街活性化策に取り組んだ。

静岡大学・静岡英和学院大学と連携した課題解決型授業では、当協議会会員や商店街等が参加した。また、静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会に参画し、地域の教育機関との連携を深めた。

広報WG

今年度も協議会パンフレットを発行し、会員企業だけでなく広く周知するために関係各社へ配布・配架を行いPRした。また、冬のおまち打ち上げ花火を実施した翌朝には、おまちクリーンキャンペーンを実施し、花火の燃えカス拾いを実施した。

エリアマネジメント推進部会

「青葉エリア」「常磐エリア」「駅地下エリア」の3分科会で公共空間の利活用を検討した。また、マネタイズおよび公共施設の業務受託などを目的とした「一般社団法人 I Love しずおか」を別法人で新規設立した。

3. 主な実施事業

(2021年度協議会パンフレット活動紹介より抜粋)

冬のにぎわい創出事業

冬の打ち上げ花火



↑新型コロナウイルスの影響により暗くなった”おまち”に、元気を取り戻してもらいたいという想いで、冬の”おまち”にサプライズ花火を打ち上げました。



光の演出事業



↑冬の”おまち”の代名詞でもある「青葉イルミネーション」。約19万球のLEDが全長500mの区画を華やかに彩りました。

→青葉イルミと同時に、商店街や大型店のイルミネーションも一斉点灯。オール静岡で”おまち”が一体となりました。



他のにぎわい創出事業

クリスマスプレゼント配布



↑ コロナ禍でも子どもたちに笑顔でいてもらいたい思いから、“おまち”の地元住民に向けて1,000個を配布しました。

クラウンのおもてなし



↑ JR静岡駅北口地下広場で、これから“おまち”に向かう来街者に対し、消毒液噴霧のパフォーマンスを提供しました。

静岡市のプレミアムフライデー企画



通年

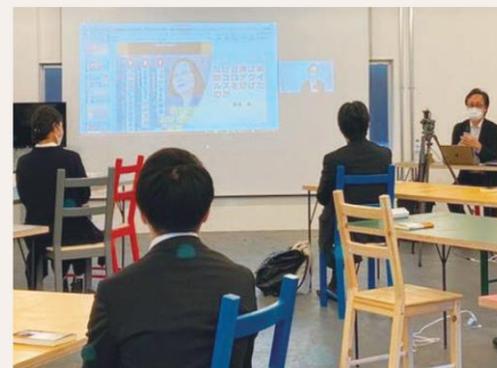
← ニューノーマルな取り組みとして、リモートを活用したイベントを開催。“おまち”のワクワクを自宅でも楽しめました。

雨の日来街促進事業



↑ おまち雨の日キャンペーンを実施。85店舗で独自サービスを受けられました。地元専門学校生により、ロゴマークを一新。

台湾オンラインセミナー



← 台湾交流活動の一環で、コロナ感染拡大防止に成功している台湾を事例に挙げたオンラインセミナーを開催しました。

人材育成事業

らぶしずプロジェクト



↑ 会員企業と大学生が一緒になって商店街活性化策を検討。県内学生27名が参加し、おまちの情報発信を行いました。



通年

地元大学との連携



通年

← 地元大学2校が連携して地域の課題解決(PBL)を研究する授業に、会員企業と商店街が携わりました。



環境整備事業

おまちクリーンキャンペーン



12/20

↑ 美しい環境で来街者をおもてなしするため、“おまち”の清掃活動を実施。



その他

【各種調査事業】

- ・ 通行量調査 (11/27・30)
- ・ 売上高調査 (2月)

【法人設立】

- ・ 『(一社) I LOVEしずおか』を新設 (6/24)

4. 事業実施一覧（時系列）

2020年4月1日から2021年3月31日の間に実施した主な事業

実施日	事業名	内容
2020年 4/1(水)～ 2021年 3/31(水)	静岡ストリート Wi-Fi 事業 (おまち Wi-Fi と 静岡おまち NAVI の 運営)	2017年度に整備完了し、2018年度より本格稼働した静岡ストリート Wi-Fi および静岡おまち NAVI を継続運用した。 Wi-Fi 接続者数: エリア全体・年間 2,415,553 人(前年度比 62.1%) 静岡おまち NAVI アクセス数: 年間 82,498 ユーザー(前年度比 53.8%)、181,649 ページビュー(前年度比 55.4%)
2020年 4/1(水)～ 2021年 3/31(水)	「ガンバロウ シズオ カ！」プロジェクト	新型コロナウイルス感染拡大の影響を乗り越えようと、前向きに取り組む企業・店舗に対し、応援していく取り組みとして、チームを組成。 参加人数: 42 名(31 事業所) 全体会議のほか、情報発信班 18 名、直接支援班 13 名、会員コラボ班 11 名に分かれて事業を遂行した。 <ul style="list-style-type: none"> ・会員宛てアンケートの実施 ・コラボTシャツの作成(既存の当協議会ロゴ入りTシャツにガンバロウロゴを印刷。46 枚配布) ・ガンバロウコラボロゴ作成、配布(使用連絡9件) ・ステッカー(3,000 枚)、名刺シール(40,000 枚)の作成 ・ガンバル宣言動画の作成(6本) ・ガンバロウシズオカ啓発 CM(民放4局で 11/10～12/13 放映) ・新聞広告(協議会事業内容をPR・12/17 静岡新聞全7段広告) ・大型店連携型催事出店支援(1 件) 12/9～15 静岡伊勢丹 12/16～20 新静岡セノバで出店

実施日	事業名	内容
5/11(月)～ 2021年 2/26(金)	静岡大学・静岡英和 学院大学 地域課題解決(PBL) 型授業	<p>静岡市中心市街地への興味・関心を高め、将来のまちづくりの担い手を育成することなどを目的に、静岡大学・静岡英和学院大学と連携し、学生の視点で地域の課題解決を研究する授業を開催。8年目の今回は、会員企業や商店街とのタイアップ授業を行い、以下のテーマで、課題抽出や解決方法のプロセスを学んだ。成果報告会として、静岡市役所静岡庁舎1階にポスター展示を行った。</p> <p>【静岡大学 地域連携プロジェクト型セミナー】 実施期間:10/5(月)～2/26(金)</p> <p>① 静鉄タクシー タクシー×“音楽”でまち・業界にイノベーションを起こそう！</p> <p>② 富士通ソフトウェアテクノロジーズ コロナに打ち勝つ、未来のAI接客サービスを企画しよう</p> <p>③ 静岡市スポーツ交流課 コロナだからこそできる！新しいオリパイベントを作ろう</p> <p>【静岡英和学院大学 地域創造フィールドワーク】</p> <p>① 七間町名店街 学生から見た再開発の期待度や将来予測等</p>
6/5(金)	協議会パンフレットの 発行	<p>協議会の設立目的や理念を紹介に加え2019年度の活動報告を掲載することで、新型コロナウイルスの影響を受けても頑張っている協議会の認知度の向上を目指した。</p> <p>仕様:A4判パンフレット、両面2色印刷 発行部数:5,000部</p>
6/24(水)	一般社団法人I Love しずおか新設	<p>主にエリアマネジメント推進部会で取り扱う収益事業の検討や、静岡市の指定管理者制度による公共施設の業務受託などを目的とした一般社団法人を新規に設立。</p>

実施日	事業名	内容
9/16(水)	らぶしずプロジェクト 2020 社会人サポーター事前説明会	「らぶしずプロジェクト2020」実施に向けて、社会人サポーターを対象とした事前説明会を開催した。参加学生に対して、社会人としての心構えや取り組み目標を明確にした。 場 所:I Love しずおか協議会 事務局 内 容:協議会の活動紹介、昨年度の反省点・方針の共有
10/7(水)～ 2021年 1/13(水)	らぶしずプロジェクト 2020	未来のまちづくり人財の育成や静岡愛の醸成を目的とした「企画・推進型」インターン。ICT おまち創造WGと連携し、「静岡おまち NAVI」を活用した商店街活性化策に取り組んだ。 参加者数:インターン生 27名(6大学、2専門学校) 社会人 12名(9社・団体)
10/29(木)	静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会への参加	静岡市中心市街地および文教エリア等を活性化させ、学術・文化の振興、地域社会の発展並びに人材の育成に寄与することを目的に、情報交換や今後の活動内容を協議した。 また、各大学に当協議会のインターンシップ活動を報告した。 【連携協議会メンバー】 常葉大学・静岡英和学院大学・静岡県立大学 および各大学短期大学部、静岡大学、静岡市、 静岡商工会議所、I Love しずおか協議会
11/16(月)～ 2021年 2/28(日)	おまち雨の日キャンペーン	雨の日の来街促進を目的に、参画店舗の独自サービスを提供し、来街者が利用しやすい取り組みキャンペーンを実施した。 認知度向上やおまち全体の統一感を目的に、ロゴマークの作成を静岡デザイン専門学校の学生に依頼した。 参加店舗:85店舗(8商店街・5大型店・1企業)

実施日	事業名	内容
11/13(金) ～ 2021年 2/14(日)	冬しず 2020-2021 青葉シンボルロード イルミネーション	冬の風物詩である当事業を静岡市と共催で実施した。 約 19 万球の LED が全長約 500m の区間を華麗に彩った。 11/13(金)に「オープニングセレモニー&青葉シンボルロードイルミネーション点灯式」を行うとともに、商店街や大型店による一斉点灯を実施し、“おまち”全体がイルミネーションで彩られた。
11/27(金)	台湾オンラインセミナー	台湾における新型コロナウイルスの対応を学び、今後の経済活動のヒントを探るために、オンラインを併設したセミナーを開催した。 講演内容:なぜ台湾は新型コロナウイルスを防げたのか? 日時: 11/27(金) 15:30～17:00 会場: =ODEN(イコールオデン) 参加:会場参加/22名(会員19名/一般3名)、オンライン参加/9名
11/27(金)、 30(月)	通行量調査	静岡“おまち”ストリート Wi-Fi 事業の効果測定として、歩行者通行量調査を実施。 日時:11/27(金)、11/30(月) 両日とも 10:00～17:00 調査地点:全11地点(6商店街区域含む) 調査員:商店街、静岡市、ICT おまち創造WGメンバー等 38名 調査結果(抜粋):11/30(晴れ)全体通行量 61,692 人(昨年度同日比 78.8%)
12/18(金)	クリスマスプレゼント 配布	中止イベント「おまち de クリスマス」用のクリスマスプレゼント 1,000 個を関係各所に配布した。 配布先:(1)イベント登壇予定のキッズダンスチーム等 10か所計 300 個 (2)花火打ち上げ場所の静岡市葵区自治会連合会 500 個 (3)12/19「クラウンのおもてなし」イベントで配布 200 個

実施日	事業名	内容
12/19(土)	冬の打ち上げ花火	新型コロナウイルスの影響により暗くなった”おまち”に、元気を取り戻してもらいたいという想いで、冬の“おまち”にサプライズ花火を打ち上げた。 日時:12/19(土)17:30～17:45 発数:550 発 会場:静岡市立葵小学校グラウンド(非公表)
12/19(土)	クラウンのおもてなし	「おまち de クリスマス 2020」の代替事業として、これから“おまち”に向かう来街者に対し、消毒液噴霧のパフォーミングサービスを実施。 日時:12/19(土)11:00～16:00 場所:静岡駅北口地下広場 内容:・パピコグランデ(あしながクラウン)らが、おまちに向かう来街者に対し、コロナ対策のPRとして、消毒液噴霧サービスをパフォーミングとともに提供。 ・当協議会の事業取り組み紹介 ・クラウンから子供たちにプレゼントを配布 スタッフ:8名(冬しずWG市民参加事業班)
12/20(日)	おまちクリーンキャンペーン	日 時:12/20(日)8:00～9:00 参加者:広報WGメンバー8名 内 容:打ち上げ花火の燃えカス拾い ゴミ収集量:約4袋(90L袋)
2021年 2/1～2/28	売上高アンケート調査	静岡“おまち”ストリート Wi-Fi 事業の効果測定として、売上高アンケート調査を実施。 実施期間:2/1(月)～28日(日) 調査店舗:6商店街(静岡呉服町名店街、呉六名店街、静岡紺屋町名店街、七間町名店街、両替町二丁目発展会、けやき通り発展会) 調査項目:業種・年間売上額・外国人割合 回答数:367店 調査結果(抜粋):全売上高合計額 2,580,867 万円(昨年度比64.7%)

静岡市プレミアムフライデーとの連携

実施日	事業名	内 容
2020年 8/21(金)	プレミアムフライデー おうちで作ろう♪ オンライン陶芸教室	会 場:各自宅(参加者は Zoom で参加) 参加者数:3組4名 主 催:静岡市プレミアムフライデー官民推進協議会
10/30(金)	プレミアムフライデー おうちではじめる オンラインヨガ	会 場:各自宅(参加者は Zoom で参加) 参加者数:5名 主 催:静岡市プレミアムフライデー官民推進協議会
11/15 (金)	プレミアムフライデー ・プラス	冬しず 2020-2021 オープニングセレモニー 会 場:青葉イベント広場「葵スクエア」 内 容:I Love しずおか協議会主催冬のイベント事業「冬しず 2020-2021 のワンダーランド」のオープニングセレモニー& 青葉シンボルロードイルミネーション点灯式を実施した。
12/18(金)	プレミアムフライデー おうちで豆からチョコ レートづくり	会 場:各自宅(参加者は YouTube で視聴) 参加者数:8組9名 主 催:静岡市プレミアムフライデー官民推進協議会
2021年 2/19(金)	プレミアムフライデー メディカルハーブ オンラインレッスン	①クリーム作り ②ハーブティーブレンド 会 場:各自宅(参加者は Zoom で参加) 参加者数:①4名 ②7名 内 容:静岡市プレミアムフライデー官民推進協議会

中止になった事業

新型コロナウイルスの影響で5事業を中止。

- 5月下旬 2020年度初夏のおまちクリーンキャンペーン
- 6月上旬 2020年度通常総会・講演会・懇親会
- 11月中旬 台湾視察事業
- 12月12日 おまち de クリスマス 2020
- 1月下旬 2020年度新年会

後援等名義・ロゴ使用の連携事業

後援名義およびロゴマーク使用申請数:12事業

- 5/3(日)、4(月) 第21回シズオカ・サンバカーニバル(シズオカ・サンバカーニバル実行委員会)
- 6/29(月)～7/7(火) 七間町でミニミニ七夕まつり(静岡市まちづくり公社)
- 7/4(月)～7/5(日) 七夕に願いを込めて(商店街振興組合静岡呉服町名店街)
- 7/20(月) ガンバロウシズオカロゴマーク(ガンバロウシズオカプロジェクトチーム)
- 10/29(木) 逸品フェア(商店街振興組合静岡呉服町名店街)
- 毎月第2日曜日 常磐朝市 アトサキセブン×オクシズ(アトサキセブン発展会)
- 11/3(火) 駿府九十六カ町町名碑めぐりと弥次喜多店(NPO 法人徳川みらい学会)
- 10/30(金)～11/8(日) オール静岡秋バルWeek(静岡おまちバル実行委員会)
- 10/30(金)～11/30(月) GoTo イートでお得におまちに出掛けようキャンペーン(静岡商工会議所)
- 12/25(金)～29(火) 2020バスケットボールジャパンカップ U-14(株政豊)
- 12/27(日) 第4回ウィンドコンサート(静鉄タクシー株)
- 1/8(金)～2022/3/31(木) ガンバロウシズオカ「おいしいしずおか」(おいしいしずおか実行委員会)

(余白ページ)

2020年度収支決算(案)について

[自 2020年4月1日 ~ 至 2021年3月31日]

■協議会本体会計

<収入の部>

(単位:円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
会 費	10,415,000	10,910,000	△ 495,000	正会員144者146口7,300,000、賛助271者276口2,760,000、個人70者71口355,000
補 助 金	500,000	800,000	△ 300,000	雨の日来街促進関連補助金(静岡市)500,000 台湾視察補助金(静岡県空港利用促進協)0
負 担 金	12,500,000	12,500,000	0	青葉イルミ事業負担金(静岡市)12,000,000 協議会事業負担金(静岡商工会議所)500,000
協 賛 金	15,382,500	5,000,000	10,382,500	協議会事業協賛金13,392,500、協力イルミ協賛金1,990,000
ユニフォーム代収入	0	312,000	△ 312,000	Tシャツ販売0
雑 収 入	686,188	0	686,188	法人税過年度還付金683,100、台湾オンラインセミナー参加料3,000、預金利息88
繰 越 金	3,058,902	3,058,902	0	前年度からの繰越金
合 計	42,542,590	32,580,902	9,961,688	

<支出の部>

(単位:円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
にぎわい創出部会	23,340,456	22,560,000	780,456	
にぎわい創出部会	20,942,996	17,520,000	3,422,996	
冬 し ず 葵スクエアイベント事業費	3,542,110	3,500,000	42,110	花火事業2,000,000、CM1,100,000、チラシ442,110
光の演出事業費	16,463,890	12,020,000	4,443,890	青葉シンボルロードイルミ12,020,000、葵タワーイルミ2,640,000、協力イルミ1,803,890
市民参加・回遊性向上事業費	936,996	2,000,000	△ 1,063,004	クリスマスイベント代替事業(クラウン636,996、プレゼント300,000)
プレミアムフライデー推進WG	100,000	150,000	△ 50,000	官民推進連携協議会負担金100,000

プレミアムフライデー推進WG	100,000	150,000	△ 50,000	官民推進連携協議会負担金100,000	
雨の日来街促進対策チーム	811,026	800,000	11,026	雨の日キャンペーン811,026	
交流促進WG	156,432	1,200,000	△ 1,043,568	台湾オンラインセミナー156,432	
	1,330,002	2,890,000	△ 1,559,998		
ICT	ICT活用トライアル事業費	264,000	500,000	△ 236,000	静岡伊豆ドリームナビ264,000
	おまちストリートWi-Fi事業費	1,066,002	2,390,000	△ 1,323,998	おまちストリートWi-Fi事業会計への繰出金
総務部会	2,784,538	2,750,000	34,538		
PR関連事業費	2,735,570	2,700,000	35,570	HP運営費129,360、おまちクリーンキャンペーン0、ガンバロウシズオカ関連2,606,210	
インターンシップ活動費	48,968	50,000	△ 1,032	らぶしずインターン48,968、PBL0	
エリマネ推進部会	279,992	100,000	179,992	法人設立費用279,992	
事務費	1,986,359	2,500,000	△ 513,641	通信費476,869、事務機リース417,312、事務用品396,688、事務所家賃396,000、支払手数料等	
寄付金	331,444	500,000	△ 168,556	(一社)I Love しずおかへの寄付金331,444	
雑支出	743,000	1,112,000	△ 369,000	法人税等103,600、消費税639,400	
予備費	0	3,058,902	△ 3,058,902		
合計	29,465,789	32,580,902	△ 3,115,113		
収支差引額	13,076,801	0	13,076,801		

上記のとおり報告します。

2021年4月16日

I Loveしずおか協議会
会長 森 恵一



(監査報告)

上記の決算について関係書類、帳票類を監査した結果、正確妥当であることを認めます。

2021年4月16日

I Loveしずおか協議会
監事 花崎 誠



■おまちストリートWi-Fi事業会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
補 助 金	2,422,000	1,900,000	522,000	静岡市中心市街地ストリートWi-Fi事業補助金
協 賛 金	470,000	510,000	△ 40,000	静岡おまちNAVI登録料47社470,000
繰 入 金	1,066,002	2,390,000	△ 1,323,998	協議会本体会計からの繰入金
雑 収 入	0	0	0	
合 計	3,958,002	4,800,000	△ 841,998	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
ハード維持管理費	2,604,012	2,594,000	10,012	
運用保守費	787,600	790,000	△ 2,400	静岡おまちNAVI 運用・保守費787,600
電気料金	151,892	150,000	1,892	ストリートWi-Fi AP機器電気料金151,892
通信費	1,664,520	1,654,000	10,520	光アクセス回線使用料926,640 DoSPOT STREETサービス利用料737,880
ソフト維持管理費	1,346,400	1,346,000	400	
翻訳費	290,400	290,000	400	静岡おまちNAVI翻訳費290,400
コンテンツ利用費	1,056,000	1,056,000	0	食・イベントコンテンツ利用料1,056,000
運 用 費	0	850,000	△ 850,000	PR関連経費0
雑 支 出	7,590	10,000	△ 2,410	支払手数料等7,590
合 計	3,958,002	4,800,000	△ 841,998	

上記のとおり報告します。

2021年4月16日

I Loveしずおか協議会
会長 森 恵



(監査報告)

上記の決算について関係書類、帳票類を監査した結果、正確妥当であることを認めます。

2021年4月16日

I Loveしずおか協議会
監事 花崎 誠



~~会長選任（案）~~について

規約第5条第1項及び第2項、並びに第7条第1項、第2項の規定により、
次のとおり会長の選任について、承認を求める。

(敬称略)

会 長	協同組合 静岡専門店会 副理事長 沼田 千晴 (現在：幹事・正会員)
-----	--

任期：2022年3月31日まで

《参考》規約

(役員)

第5条 協議会に、会長1名、副会長2名、監事1名の役員を置く。

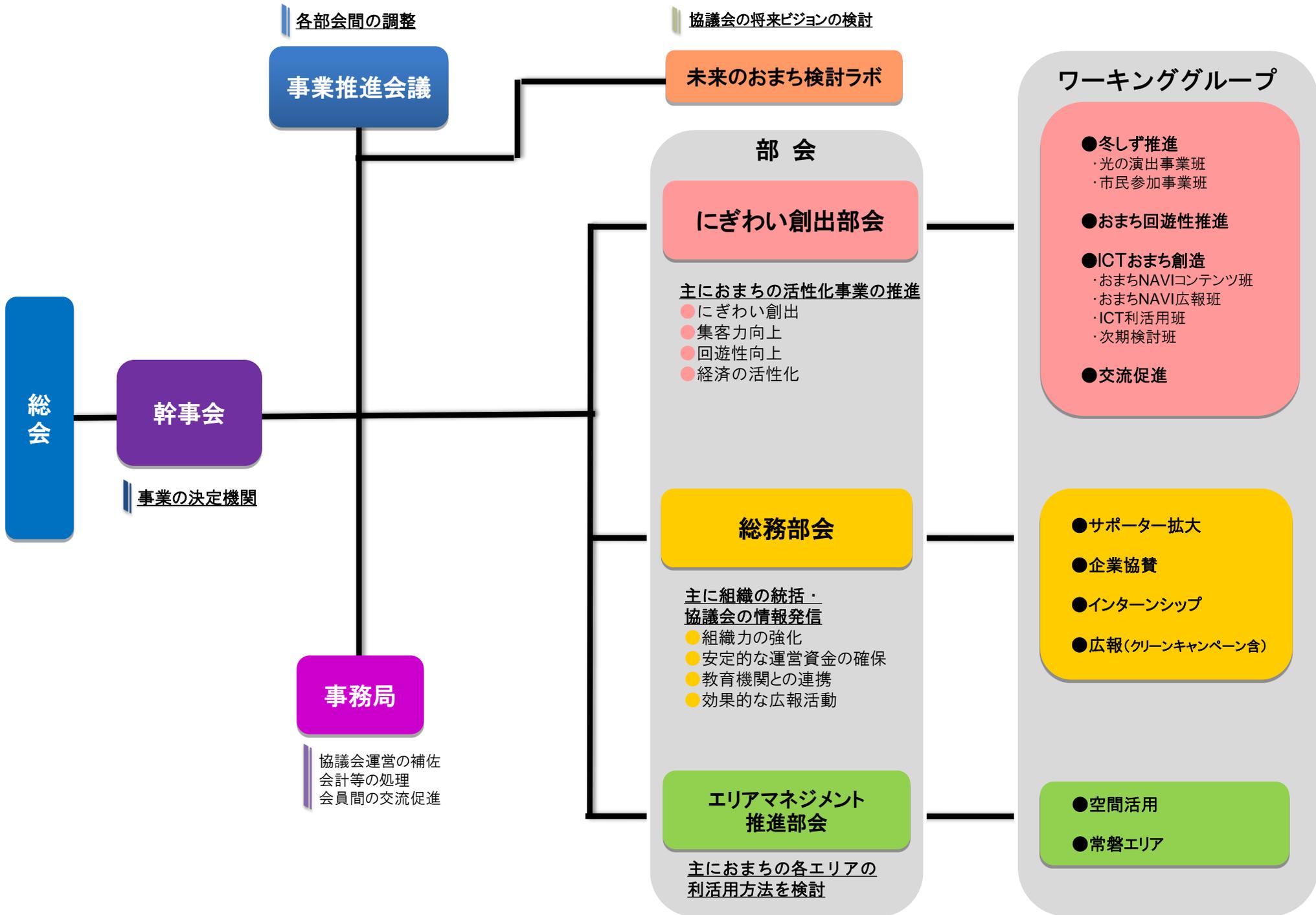
2 役員は総会において、正会員のうちから選任する。

(役員任期)

第7条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 役員に欠員が生じたときは、補欠の役員を選任するものとし、その任期は前任者の残任期間とする。

組織体制(案)について



前年度からの変更点

1

冬しず推進WG

変更後	変更前
光の演出事業班 に統合	葵スクエア事業班
	青葉イルミネーション事業班

2

おまち回遊性推進WG

変更後	変更前
おまち回遊性推進WG に統合	プレミアムフライデー推進WG
	雨の日来街促進チーム

3

ICTおまち創造WG

変更後	変更前	
ICTおまち創造WG を4班に分割	ICTおまち創造WG	
		おまちNAVIコンテンツ班
		おまちNAVI広報班
		ICT利活用班
次期活用班		

4

エリアマネジメント推進部会

変更後	変更前
空間活用WG に統合	青葉分科会
	駅地下分科会
常磐WG に名称変更	常磐分科会

1. にぎわい部会

①冬しずWG

中計目標：話題性のあるイベント推進で賑わう“おまち”づくり

事業名	葵スクエア事業				
実施時期	2021年11月12日(金)～2022年2月14日(月)※予定				
指標項目	期間内来街者 (対20年度)	目標値(修正)	約75万人	前年値	約50万人
概要	新型コロナの感染状況に影響されないイベントを実施。広い年齢層に楽しんでいただくことができ、SNSでも発信しやすいコンテンツを今後検討したい。例: 壮大なイルミネーション等				

事業名	青葉シンボルロードイルミネーション事業				
実施時期	2021年11月12日(金)～2022年2月14日(月) ※予定				
指標項目	期間内来街者 (対20年度)	目標値(修正)	約75万人	前年値	約50万人
概要	イルミネーション事業の継続展開。昨年同様、分散して来街をして頂けるように点灯期間を長めに設定し、見て頂く方が滞留することなく、回遊して頂けるような変化のあるイルミネーションをブロックに亘り創出するように検討する。また、例年同様イルミネーションの一斉点灯をおまち関係者に協力してもらい、「ガンバロウ静岡」への呼びかけにも繋げる。				

事業名	冬しず事業(市民参加・回遊性向上)				
実施時期	2021年11月～2月 ※予定				
指標項目	期間内来街者 (対20年度)	目標値(修正)	約75万人	前年値	約50万人
概要	イルミネーション点灯期間に、青葉シンボルロード等でイベントを実施予定。地域の子供が関われるようなイルミネーションのミニイベントやキッチンカーの出店等を検討中。				

②おまち回遊性推進WG

中計目標：新しいプレミアムフライデーの確立

事業名	プレミアムフライデーのイベント企画				
実施時期	通年				
指標項目	企画数	目標値(修正)	6本	前年値	4本
概要	<p>プレミアムフライデーの名称は継承しながら、コロナ禍における働き方から、金曜日に囚われず週末に向けた企画の立案を行う。また、I Love しずおか協議会の目的は「消費喚起」「事業者支援」と設定し、イベントのみに囚われず、オン/オフライン両面で上記目的を達成する企画を立案する。</p>				

事業名	プレミアムフライデーを通じたにぎわいの創出				
実施時期	通年				
指標項目	新規参画店舗数	目標値(修正)	20%増加	前年値	70
概要	<p>街中のにぎわいを創出するため、既存イベントと協同しながら事業者への波及効果を高めることで新しいプレミアムフライデーの認知・必要性を高めていく。単なる名前貸しでなく、協同することで効果があがる取組を実施していく。</p>				

中計目標：新しいプレミアムフライデーの運営体制の自立化

事業名	プレミアムフライデー事業の体制確立				
実施時期	3年間				
指標項目	期限指標	目標値(修正)	基盤作り	前年値	整備
概要	官民一体となり、街のにぎわいを目的とする新しいプレミアムフライデーが確立され仕組みが整っている。またプレミアムフライデーの名称・目的が官民とも合致し、プレミアムフライデーのパワーが増し周知され持続可能な取組状態となっている。				

事業名	雨の日来街促進「おまち雨の日キャンペーン」				
実施時期	2021年6月～7月				
指標項目	参加店舗数	目標値(修正)	100店舗	前年値	85店舗
概要	今回で4回目のキャンペーンで、昨年度事業継続となる。目的は買い物客と商店主の満足度向上と継続実施による「雨の日キャンペーン」の認知度向上である。より多くの買い物客が満足していただくよう、各参加店舗には付加サービスを出していただきお得感をアピールする。協議会の理念である情報発信より、費用は広報として行い市民に向けて周知し、おまち関係者と一緒になって取り組むことで、更に魅力的な施策となるよう連携をしていく。				

③ICTおまち創造WG

中計目標：楽しく便利に過ごせる多様な機能をコンパクトに創造

事業名	街中ICTの活用促進と将来アクセス基盤(Wi-Fi)の検討				
実施時期	2021年4月～2022年3月				
指標項目	検討中	目標値(修正)		前年値	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・最新技術の研究と協議会内への発信、現行WiFiの活用及び将来設計。 ・商店街のICT活用実態により沿ったツール活用支援、にぎわいイベント支援等。 				

中計目標：情報発信基盤の確立と“おまち”の魅力発信

事業名	静岡おまちNAVIの運営・認知プロモーション活動				
実施時期	2021年4月～2022年3月				
指標項目	U/U数	目標値(修正)	3万件/月	前年値	1.5万件/月
概要	<p>コンテンツ班と広報班と班分けを行い事業のスピードを高める。</p> <p><コンテンツ班:おまちNAVI運営> 編集部機能を立ち上げ、イベント情報収集、コンテンツ制作、情報発信。</p> <p><広報班:おまちNAVIのPR> コンテンツのスケジュールに合わせた効果的なメディアを活用したプロモーション実施。</p>				

中計目標：商店街を主とした“おまち”関係者連携によるオール静岡体制の構築

事業名	静岡おまちNAVI協賛協力依頼				
実施時期	主に2021年5月～12月末				
指標項目	協賛商店街	目標値(修正)	5商店街	前年値	3商店街
概要	<p>おまちNAVIに登録する商店街を増やしていく。 昨年度に引き続き、各商店街の特集ページを強化し、商店街にとっても魅力あるコンテンツ掲載にすることで、商店街の賛同を高めていく。</p>				

④交流促進WG

中計目標：他市他県、海外と互いの魅力を共有し相互送客の体制を整える

事業名	台湾との交流促進事業				
実施時期	2021年5～6月				
指標項目	FBIいいね！数	目標値(修正)	20,000人	前年値	17,000人
概要	2020年度の計画事業は実施を見送りし、2021年度へ持ち越して実施する。現地への出張イベントの実施はコロナ禍で困難と推測される為、台湾大稻埕創意街區発展協會との関係性の維持を目的としたオンラインイベント等を実施する。				

事業名	国内他市県との交流促進事業				
実施時期	2020年8月～9月、または通年				
指標項目	検討中	目標値(修正)		前年値	
概要	中部横断自動車道の開通を夏に控え、山梨県を中心に長野県等の「山の洲」エリアで相互に物産展とおまちPRを兼ねたイベントを実施、相互送客を図る。静岡県、静岡市、商工会議所との連携も図り現時点で確立しているスキームを活用、他WGとの連携して企画し実施する。				

(余白ページ)

2. 総務部会

①サポーター拡大WG

中計目標：若年層を含む会員増強による事業運営サポーターの拡充

事業名	会員数の拡大				
実施時期	2021年4月1日～2022年3月31日				
指標項目	会員数の拡大	目標値	476先	前年値	495先
概要	コロナ禍の実体経済への影響拡大を鑑み、現状維持(1月実績－未納先)とする。 全部会及び全WGの参加団体は1事業者につき「正会員、賛助会員、個人会員を問わず」1口以上”の新規会員を獲得する。①正会員 144先(前年比▲1先)、②賛助会員 265先(前年比▲13先)、③個人会員 67先(前年比▲67先)				

事業名	会費総額の拡大				
実施時期	2021年4月1日～2022年3月31日				
指標項目	会費総額の拡大	目標値	10,340千円	前年値	10,545千円
概要	コロナ禍の実体経済への影響拡大を鑑み、現状維持(1月実績－未納額)とする。①正会員 7,250千円(前年比▲50千円)、②賛助会員 2,700千円(前年比▲130千円)、③個人会員 340千円(前年比▲25千円) ※コロナ禍を考慮し、学生会員の新設は見送る。				

中計目標：主体的・自発的参加を促進するための運営基盤づくり

事業名	会費の早期入金(会費未納率の改善)				
実施時期	2021年7月末～2021年10月末				
指標項目	会費未納率(2%未満)の早期達成	目標値	10月末	前年値	11月末
概要	①総会時に会員名簿の確認時、会員の会費請求先(実務担当者)を明確化、紹介元以外でも入金依頼が可能な体制を作る。②総会案内と同時期に会費請求書(納付期限7月末)を事務局から送付。③7月末の入金状況を8月第1週に確認→WGと事務局及び紹介元が連携し入金依頼を行い、未納率2%を10月末迄に達成する。				

②企業協賛WG

中計目標：参画企業・団体が支える”おまち”の基盤づくり

事業名	企業協賛依頼			
実施時期	2021年4月から9月頃			
指標項目	目標値	13,000,000	前年値	13,392,500
概要	協賛依頼は例年通り実施し、賑わい部会の計画やGS理念継続の実行に備えたい。まちの賑わいや人々の心の癒しなど、明るさを提供するため支援企業を募る。因って従来からの企業の支援継続や、新規協賛を募っていく。			

事業名	参加企業数			
実施時期	主に2021年5月～7月末			
指標項目	目標値	50社	前年値	42社
概要	協議会の事業を実施していくため、既存・新規の参加企業の獲得を目指す。			

③ インターンシップWG

中計目標：若手人財が活躍できる運営基盤の構築

事業名	インターンシップ事業				
実施時期	通年				
指標項目	参加者数	目標値	10名	前年値	27名
概要	協議会と学生が連携し、おまちの抱える課題を一緒になって解決していくことを取りんでいく。未来のまちづくり人財の育成のきっかけを提供できる組織を形成していく。				

中計目標：学生の視点を踏まえた“おまち”の魅力の情報発信

事業名	インターンシップ事業				
実施時期	2021年5月～2021年9月				
指標項目	満足度アンケート	目標値	75%	前年値	67.40%
概要	学生と一緒に、東京オリンピック・パラリンピックというビッグイベントの周知と共におまちの魅力をPRする。学生が主体的に情報発信を行っている。らぶしずプロジェクトの参加者(学生)の振り返りアンケートを取得し、満足度調査を行う。				

④広報WG

中計目標：多くの市民・企業から愛され共感される”おまち”

事業名	PR関連事業				
実施時期	2021年6月-2021年3月				
指標項目	パンフレット配付数	目標値	2,000部	前年値	5,000部
概要	対象: 会員・一般(静岡市民中心に) 内容: 6月上旬完成予定のパンフレットを配布。 方法: 会員各社及び各活動ごと配布し、認知とサポーター拡大に努める。 (総会200部、会員各社案内用3部×500会員、その他配布300部)				

事業名	PR関連事業				
実施時期	5月下旬納品(総会で配布したいため)				
指標項目	ジャンパー配布数	目標値	100枚	前年値	
概要	対象: 会員 当協議会10年目を記念して新ロゴ入りのジャンパーを製作する。 完全受注生産とし、春夏秋冬のオールシーズン対応で長期間使用可能な耐久性があるもの。				

事業名	PR関連事業			
実施時期	2021年11月クリーンCP前or12月冬しず前完成			
指標項目	アンケート	目標値	50%	前年値
概要	対象:一般(静岡市民中心に) 内容:冬しず終了後、認知度アンケートを実施。 方法:非接触型のアンケート調査にて実施 (例:QRコード、赤外線センサーアンケート等)			

事業名	PR関連事業			
実施時期	2021年4月～2021年3月			
指標項目	FB/Instagram/Twitter等	目標値	30社	前年値
概要	対象:会員 内容:企業・個人のHP、facebook、Instagram、Twitter等に協議会活動の投稿を依頼する。			

3. エリアマネジメント部会

中計目標：官民一体となった旺盛な活動を見せる“おまち”

①空間活用WG

事業名	官民連携でエリアマネジメントの推進				
実施時期	通年				
指標項目	市との協議	目標値(修正)	22回	前年値	—
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・エリアマネジメント実施体制づくり ・青葉エリア:「静岡都心地区まちなか再生指針作成」への参画 ・駅地下エリア:「情報発信力強化事業」への参画 ・静岡市との協議調整を密接に実施 				

②常磐WG

事業名	常磐WG:C3ブロックの憩いの場づくり				
実施時期	通年				
指標項目	市との協議	目標値(修正)	22回	前年値	—
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちなかウォークブル推進事業」と連携 ・常磐公園とシンボルロードC3エリアを憩いの場になるよう検討 ・静岡市や近隣町内会、住民との協議実施 				

4. 未来のおまち検討ラボ

事業名	設立10周年に向けた当協議会の活動内容振り返り				
実施時期	6月～8月、9月～12月				
指標項目	—	目標値(修正)	—	前年値	—
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度が設立10周年にあたるため、今年度は過去10年の活動を振り返り、資料にとりまとめる。 ・10年の振り返り内容を踏まえた上で、未来を見据えた当協議会の今後の活動指針の検討。 				

2021年度収支予算(案)について

[自 2021年4月1日 ~ 至 2022年3月31日]

■協議会本体会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要
会 費	10,340,000	10,415,000	△ 75,000	正会員144者146口7,300,000、賛助265者270口2,700,000、個人67者68口340,000
補 助 金	0	500,000	△ 500,000	雨の日来街促進関連補助金(静岡市)0
負 担 金	12,500,000	12,500,000	0	青葉イルミ事業負担金(静岡市)12,500,000
協 賛 金	14,990,000	15,382,500	△ 392,500	協議会事業協賛金13,000,000、協力イルミ協賛金1,990,000
ジャンパー代収入	500,000	0	500,000	ジャンパー販売100枚500,000
雑 収 入	200,000	686,188	△ 486,188	視察参加料100,000、台湾オンラインイベント出店料100,000
繰 越 金	13,076,801	3,058,902	10,017,899	前年度からの繰越金
合 計	51,606,801	42,542,590	9,064,211	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要
にぎわい創出部会	33,378,000	23,340,456	10,037,544	
冬しず	28,560,000	20,942,996	7,617,004	
花火事業費	0	2,000,000	△ 2,000,000	打ち上げ花火0
光の演出事業費	24,560,000	16,463,890	8,096,110	光の演出7,600,000、青葉イルミ12,520,000、葵タワーイルミ2,640,000、協力イルミ1,800,000
市民参加・回遊性向上事業費	1,000,000	936,996	63,004	光の演出付帯イベント1,000,000
冬の広報事業費	3,000,000	1,542,110	1,457,890	冬しずチラシ1,000,000、新聞広告581,000、TVCM1,419,000

おまち回遊性推進WG	540,000	911,028	△ 371,028	官民推進連携協議会負担金50,000、プレ金活動費50,000、雨の日CF440,000	
交流促進WG	1,200,000	156,432	1,043,568	台湾オンラインイベント400,000、山梨物産イベント400,000、山梨出張イベント400,000	
	3,078,000	1,330,002	1,747,998		
ICT	ICT活用トライアル事業費	0	264,000	△ 264,000	静岡伊豆ドリームナビ0
	おまちストリートWi-Fi事業費	3,078,000	1,066,002	2,011,998	おまちストリートWi-Fi事業会計への繰出金
総務部会	1,330,000	2,784,538	△ 1,454,538		
PR関連事業費		1,180,000	2,735,570	△ 1,555,570	HP運営費150,000、パンフレット2千部280,000、おまちクリーンキャンペーン50,000、ジャンパー700,000
	インターンシップ活動費	150,000	48,968	101,032	らぶしザインターン150,000
エリマネ推進部会	120,000	279,992	△ 159,992	視察参加費120,000	
事務費	3,400,000	1,986,359	1,413,641	通信費800,000、事務機リース420,000、事務用品600,000、事務所家賃396,000、給与貸金900,000等	
寄付金	0	331,444	△ 331,444		
雑支出	302,000	743,000	△ 441,000	消費税等302,000	
予備費	13,076,801	0	13,076,801		
合計	51,606,801	29,465,789	22,141,012		
収支差引額	0	13,076,801	△ 13,076,801		

※ 科目間の流用を認める

■おまちストリートWi-Fi事業会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要
補 助 金	2,441,000	2,422,000	19,000	静岡市中心市街地ストリートWi-Fi事業補助金
協 賛 金	450,000	470,000	△ 20,000	静岡おまちNAVI登録料45社450,000
繰 入 金	3,078,000	1,066,002	2,011,998	協議会本体会計からの繰入金
雑 収 入	0	0	0	
合 計	5,969,000	3,958,002	2,010,998	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要
ハード維持管理費	2,612,120	2,604,012	8,108	
運用保守費	787,600	787,600	0	静岡おまちNAVI 運用・保守費787,600
電気料金	160,000	151,892	8,108	ストリートWi-Fi A P 機器電気料金160,000
通信費	1,664,520	1,664,520	0	光アクセス回線使用料926,640 DoSPOT STREETサービス利用料737,880
ソフト維持管理費	1,346,400	1,346,400	0	
翻訳費	290,400	290,400	0	静岡おまちNAVI翻訳費290,400
コンテンツ利用費	1,056,000	1,056,000	0	食・イベントコンテンツ利用料1,056,000
運 用 費	2,000,000	0	2,000,000	PR 関連経費2,000,000
雑 支 出	10,480	7,590	2,890	支払手数料等10,480
合 計	5,969,000	3,958,002	2,010,998	

※ 科目間の流用を認める

(余白ページ)

就業規則の制定(案)について

I Love しずおか協議会

パートタイマー就業規則

2021年4月1日制定

第1章 総 則

(目 的)

第1条 この規程はI Love しずおか協議会（以下、協議会という）のパートタイマーの服務規律、労働条件を定めたものである。

2 この規程に定めていないことは、労働基準法、その他の法令による。

(パートタイマーの定義)

第2条 この規則でパートタイマーとは、協議会に採用されたパート・アルバイト勤務者をいう。

第2章 採 用

(採 用)

第3条 パートタイマーは採用の際、次の書類を提出しなければならない。

- ①履歴書
- ②誓約書
- ③その他、協議会が指示したもの

2 協議会はパートタイマーと雇用契約書を作成する。

(雇用契約)

第4条 協議会はパートタイマーを採用する場合、1年以内の期間を定めて雇用契約を締結する。

2 さらに雇用契約を延長する必要がある場合は、個別に契約を更新する。

第3章 勤 務

(就業時間及び休憩時間)

第5条 パートタイマーの所定労働時間は、1週40時間、1日8時間の範囲内で個別に雇用契約書において定める。

2 休憩については以下の基準に基づき個別に雇用契約書で定める。

①実働6時間を超える場合 45分

②実働8時間を超える場合 60分

3 休憩時間は協議会が認めた場所で自由に利用することができる。ただし、休憩時間中であっても他に迷惑をかけるようなことをしてはならない。

(勤務地)

第6条 パートタイマーの勤務地は原則協議会事務所とする。

2 事務局長の許可する範囲で、パートタイマー自宅からのテレワーク勤務を可能とする。なお、テレワーク勤務時には、協議会事務局と常にオンラインでつなぐことを必須とし、使用する機材はパートタイマー自身が用意する。

(休日)

第7条 休日は毎週2日、その他協議会が指定した日を個別に雇用契約書で定める。

2 業務上必要がある場合には、前項で定める休日を他の労働日と振替えることがある。

(時間外、休日勤務)

第8条 業務の都合で時間外、休日に勤務させることがある。但し、労働基準法第36条に基づく協定の範囲内とする。

(年次有給休暇)

第9条 次の期間継続勤務し、その期間の出勤率が80%以上のパートタイマーに対し、所定勤務日数と勤続年数に応じた、次の表の年次有給休暇を付与する。ただし、その限度は20日とする。

表 パートタイム労働者等に対して比例付与される年次有給休暇の日数

週所定労働日数	1年間の所定労働日数	勤 続 年 数						
		0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
5日以上	217日以上	10	11	12	14	16	18	20日
4日	169～216日	7	8	9	10	11	13	15日
3日	121～168日	5	6	6	8	9	10	11日
2日	73～120日	3	4	4	5	6	6	7日
1日	48～72日	1	2	2	2	3日		

- 2 年次有給休暇を利用しようとする者は、所定の手続きにより原則として 1 週間前までに申し出なければならない。
- 3 業務の都合上支障が生じる場合は、指定された日を他の時季に変更することがある。

(休暇等)

第 10 条 パートタイマーが次の各号に該当する時には、休暇を与える。ただし、当該期間は無給とする。

- ① 育児休暇
- ② 介護休暇

第 4 章 服務心得

(服務心得)

第 11 条 服務にあたっては、次の各号を守らなければならない。

- ① 正当な事由なく、遅刻、早退、または欠勤が重ならない。
- ② 勤務怠慢で業務に対する誠意が認められない。
- ③ 事務局員間で互いに力を合わせて職務を遂行すること。
- ④ 職務に関し、他より不当に金品を受け取り、あるいは自己の利益を図ってはならない。
- ⑤ 常に健康に留意し、明朗活発な態度で勤務すること。
- ⑥ 協議会の施設と物品を大切に扱うこと。

- ⑦ 協議会の機密事項を他に漏らさないこと。
- ⑧ 社内、社外における交通法令違反、及び窃盗、横領、傷害等刑法犯に該当する行為であったり、その他の行為であっても著しく協議会の名誉もしくは信用を傷つけたりしないこと。
- ⑨ その他、協議会の定める諸規定を守り、社内の規律秩序を維持すること。

(服装・身だしなみ)

第 12 条 服装・身だしなみは清潔さ、さわやかさ、働きやすさを基本とし、華美なものおよび異常極端にわたるものは避けなければならない。

(離席・私用外出)

第 13 条 勤務時間中は、常に所在を明確にし、職場を離れるときは他の事務局員に行き先、用件、所用時間等を連絡しなければならない。

- 2 勤務時間中の私用外出は原則として認めない。やむを得ず私用外出するときは、行き先、用件、所用時間等の必要事項を申し出、事務局長または準ずる者の許可を得なければならない。

(遅刻、早退、休暇、欠勤の手続き)

第 14 条 遅刻、早退、休暇、欠勤の場合は、事前に所定の様式により、事務局長または準ずる者を通じて協議会に届け出なければならない。ただし、特別の事情がある場合には、事後の届出を認める。

(守秘義務)

第 15 条 パートタイマーは、業務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。また、雇用契約終了後についても同様とする。

(機密情報保持)

第 16 条 パートタイマーは、協議会及び会員企業等に関する情報の管理に十分注意を払うとともに、自らの業務に関係のない情報を不当に取得してはならない。

2 パートタイマーは、退職に際して、自らが管理していた協議会及び会員企業等に関するデータ・情報書類等を速やかに返却しなければならない。

第 5 章 解雇、雇い止め及び退職

(解 雇)

第 17 条 パートタイマーが、次の各号の一に該当するときは解雇する。

- ①精神又は身体に障害を生じ、もしくは虚弱、疾病のため業務に耐えられないと認められたとき。
- ②出勤常ならず改善の見込みのないとき。
- ③業務上の指示命令に従わないとき。
- ④自己営業を行い、協議会が不都合と認めたとき。
- ⑤協議会の経営上の理由にて継続雇用の必要を認めなくなったとき。

⑥その他各号に準ずる理由があったとき。

(解雇予告、予告手当)

第 18 条 協議会は前条による場合、30 日前に予告するか、または 30 日分の平均賃金を支払って解雇することが出来る。

2 予告の日数は、1 日について平均賃金を支払った場合はその日数を短縮する。

(雇止め)

第 19 条 労働契約に期間の定めがあり、労働条件通知書にその契約を更新する旨をあらかじめ明示していたパートタイマーの労働契約を更新しない場合には、少なくとも契約が満了する日の 30 日前までに予告する。

2 前項の場合において、当該パートタイマーが、雇止めの予告後に雇止めの理由について証明書を請求した場合には、遅滞なくこれを交付する。雇止めの後においても同様とする。

(退 職)

第 20 条 パートタイマーが次の各号の一つに該当するときは、退職とする。

- ①死亡したとき。
- ②契約期間が満了したとき。
- ③退職申し出が承認されたとき。
- ④第 18 条または第 19 条の規定により解雇されたとき。

(退職手続)

第 21 条 パートタイマーが自己の都合により退職しようとするときは、少なくとも 1 ヶ月前までに文書により退職の申し出をしなければならない。

(配置転換)

第 22 条 協議会は、業務上の必要があるときは、従事内容を変更することがある。

第 6 章 賃 金

(賃金構成)

第 23 条 賃金の構成は、基本給、時間外勤務手当、通勤手当とする。

2 基本給は時間給もしくは日給によって定める。なお、その金額は、本人の職務、能力および経験等を勘案して個別の雇用契約書において定める。

(時間外勤務手当)

第 24 条 1 日において実働 8 時間を超える 1 時間につき、時間給の 25%増の時間外勤務手当を支給する。

(通勤手当)

第 25 条 協議会事務所での勤務形態において、1 日 500 円を上限とした金額を通勤手当として支給する。支給金

額については個別の雇用契約書において定める。

(賃金の締切日及び支払日)

第 26 条 賃金は当月 1 日から末日までの期間について計算し、当月末日（その日が休日のときはその前日）に支払う。

(賃金の控除)

第 27 条 賃金の支払に際して、給与所得税、社会保険料など、法令に定められた金額を控除する。

2 遅刻、早退及び私用外出等により不就労については、30 分未満の時間を切り捨てる。

第 7 章 賞与及び退職金

(賞与)

第 28 条 パートタイマーに対しては、原則として賞与は支給しない。ただし、勤務態度、協議会業績を勘案し、支給することもある。

(退職金)

第 29 条 パートタイマーに対しては、原則として退職金は支給しない。

第8章 安全及び衛生

(安全衛生)

第30条 パートタイマーは就業にあたり、安全及び衛生に関する諸規則及び作業心得を守るとともに、安全保持、災害防止および衛生に関し、必要な事項を守らなければならない。

第9章 災害補償

(災害補償)

第31条 パートタイマーが業務上負傷し、疾病にかかった場合は、労働基準法によるほか、労働者補償保険法の定めるところにより補償する。

附 則

1 この規則は、2021年4月1日から施行する。